

## 令和5年度後期 日商PC検定試験 要項

分野：文書作成 ・ データ活用 ・ プレゼン資料作成

1. 内容 企業実務における文書作成や表計算などのアプリケーションソフトの利活用能力を問うとともに、以下のとおりネットワーク環境下におけるITの利活用に関する知識・スキルを問います。

## 2. レベル

2級：企業実務に必要とされる実践的なIT・ネットワークの知識、スキルを有し、部門責任者（部門責任者を補佐する者）として、業務の効率・円滑化、業績向上を図るうえで利活用することができる。

3級：企業実務に必要とされる基本的なIT・ネットワークの知識、スキルを有し、自己の業務に利活用することができる。

3. 受験資格 制限なし（分野問わず）

4. 試験分野・試験時間 ※各級の程度の詳細については、日商HPにてご確認ください。

文書作成分野・データ活用分野・プレゼン資料作成(共通)		
2級	知識科目 - 15分(択一式)	実技科目 - 40分
3級	知識科目 - 15分(択一式)	実技科目 - 30分

5. 合格基準 知識、実技の2科目とも70点以上(100点満点) ※各級、各分野それぞれ

6. 試験方法 インターネットを介して試験の実施から採点、合否判定まで行う「ネット試験」で施行します。

## 7. 試験会場および環境

会場／山形県立米沢女子短期大学(米沢市通町六丁目15-1/TEL0238-22-7330)

PC環境／OS：Windows10、Office：Word2019・Excel2019・PowerPoint2019

## 8. 試験日時・試験申込み期間

試験日時	申込み期間
令和6年1月19日(金)18時00分～	令和5年12月18日(月)～ 令和6年1月12日(金)

9. 定員 40名(先着順)

10. 受験料 各分野それぞれ 2級：7,330円、3級：5,240円(消費税込み)

11. 持ち物 受験票、身分証明書(運転免許証・学生証など)、内履きまたはスリッパ等  
※当日、試験会場受付にて受験票と身分証明書で本人確認をいたします。  
※知識科目・実技科目ともに参考書等の持込みはできません。



12. 合格証 デジタル合格証を発行いたします。試験終了後にお渡しする試験結果より二次元コードを読み取ることで取得できます。

## &lt;お申込み・お問い合わせ先&gt;

米沢商工会議所 総務企画部(米沢市中央四丁目1-30/TEL0238-21-5111)

①受験申込書に必要事項を記入の上、受験料と一緒に米沢商工会議所へ申し込んで下さい。申込書の記入は受験者本人の自筆に限ります。

②申込書を郵送される時は受験料を現金書留で送金して下さい。また、受験票の返信のため84円切手を同封して下さい。

日本商工会議所ホームページ

(URL) <http://www.kentei.ne.jp/pc/>



米沢商工会議所ホームページ

(URL) <http://www.ycci.or.jp/?p=6085>



## 「受験者への連絡・注意事項」

### ●感染症対策

米沢商工会議所では、政府ならびに施行場所管轄自治体や施行会場の方針などに従い、自主的な感染対策に取り組めます。

試験会場での対応／試験当日、ご自身の体調不良ならびに保健所および医療機関からの指示がある場合は、その内容も十分考慮し受験するか否かをご検討ください。発熱や激しい咳等の症状が見受けられる等体調不良の状態にあると試験委員が判断した場合、試験途中であっても受験をお断りする場合があります。

試験会場内でのマスクの着用／任意としますが、ウイルス感染の有無にかかわらず、咳などの症状がある方は、周りの受験者への配慮をお願いいたします。

●**受験料の返還** 一度申し込まれた受験料の返還および試験日の延期・変更は認められません。

●**入場許可** 試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。

●**遅刻** 試験開始後の試験会場への入場は認めません。

●**本人確認** 受験に際しては、身分証明書を携帯してください。

### ●試験中の禁止事項

次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

試験委員の指示に従わない者

試験中に、助言を与えたり、受けたりする者

試験問題等を複写する者

答案用紙を持ち出す者

本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者

他の受験者に対する迷惑行為を行う者

暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者

その他の不正行為を行う者

●**飲食、喫煙** 試験中の飲食、喫煙はできません。

### ●試験施行後に不正が発覚した場合の措置

試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

### ●試験内容、採点に関する質問

試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。

●**答案の公開、返却** 受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。

●**合格証の再発行** 合格証の再発行はできません。

### ●試験が施行されなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

### ●答案の採点ができなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、盗難、システム上の障害等により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、これにともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

**※携帯電話・スマートフォン等を時計代わりに使用する事はできませんのでご注意ください。**